

進路だより

広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.2

令和2年 1月 24日

* 第2回事業所説明会 *

12月13日(金)に「第2回事業所説明会」を実施しました。この「事業所説明会」は福祉的就労や福祉事業所について理解を深め、今後の進路選択の参考にしていただくために高等部1,2年生及び中学部3年生と、全校保護者を対象に実施しています。

今回は 就労継続支援B型事業所「エミィプラス」より 木坂 久美子様、清水 彰太郎様
社会福祉法人 平成会「宮領デイセンター」より 堀川 勝彦様
にお越しいたき、それぞれの事業所の沿革や活動内容などをお話していただきました。

「エミィプラス」の木坂様、清水様からは、就労継続支援B型事業所として、平成28年12月1日に開設され、事業所名の「エミィプラス」は、エブリィ(Every)に笑みをプラスし、日常の全ての場面において笑顔あふれる毎日を過ごせるよう、一人一人の笑顔が輝けるようにと願って名付けられたそうです。1日のスケジュールや作業内容なども詳しくお話していただきました。1日4時間労働し、時給250円、1日1000円が支給されます。パソコン入力業務やシール貼りや組み立て作業、提携企業での施設外就労もあり、にんにくの生産業務を行っているそうです。

「宮領デイセンター」の堀川様からは、生活介護の事業所として、利用者の希望に添って、一人一人に合わせた活動プログラムを色々と考えてくださり、利用者さんの安心と笑顔があふれるようにと、必要な支援を行っているとお話していただきました。生活等に関する相談やアドバイス、創作的活動や生産活動の機会を設けてくださっているそうです。

それぞれの事業所への質疑応答の際には、生徒や保護者の方から「入浴はできますか？」(宮領様の回答:毎日できない時もあります。),「行事等の活動はありますか？」(エミィプラス様の回答:近くの飲食店で外食などをしています。)等、たくさんの質問が出ました。ひとつひとつ丁寧に回答をいただきました。(他の質問に関しては、中学部・高等部の進路指導部にお尋ねください。)

事後学習の中で出された感想を掲載します。



中学部3年生の感想

説明会のあと、お母さんともう一度パンフレットを見ながら話をしました。

おでかけをするのが、たのしそうだなとおもいました。

家の近くの事業所の説明だったので、楽しいことがあるかなと、はなしをしっかりと聞きました。

高等部1年生の感想

エミリップラスのにんにくを、食べてみたい。

きれいな施設を見学してみたい。

宮領デイセンターに見学に行ってみたい。
エミリップラスのことがよくわかった。



エミリップラスさんは、パソコン作業やにんにくの皮むき、指定ごみ袋の折りたたみや袋詰め、コーヒー豆の焙煎・販売など沢山の仕事をされていました。

宮領デイセンターさんは、散歩や工作や体操などをされているそうです。どちらも、入居者の方が楽しめるように工夫されていました。

宮領さんは、新しくきれいな施設で、いいなと思いました。

入浴のサービスや送迎について聞くと、あるそうなので良かったです。見学に行きたいです。

高等部2年生の感想

エミリップラスは仕事がたくさんあって、個人のスキルに合わせた仕事を選べることができる所がいいです。

スライドやパンフレットを見て、笑顔になりました。

どの事業所も家から遠いので、通うことは難しいと感じました。

広くていいなって思った。でも遠いから、通えない。

宮領デイセンターは、広いなと思った。
ここなら僕でも SWC ウォーカーで動けるなと思った。

エミリップラスは、仕事内容が僕には難しいと思った。けれど、パソコンの入力をもっとできるようになりたいと思った。